

その「物語」、の物語。

「ペログリ」的複眼思考の味わい vol.053

a taste of Ya'ssy

田中 康夫



たなかやすお ● '56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選、
'09年8月の衆議院選挙で兵庫6区から立候補し当選。【公式ブ
ログ】 www.nippon-dream.com/



今よりも生意気だった20代、 ホテルオークラでの一悶着

今週の逸品



シェフサラダ 2310円

その名の通り、手入れが行き届いた庭園に
面する終日営業の料飲部門。3413円のビー
フストロガノフ、バターライス添え、2625円
のハンバーグステーキ、オークラクラシック、
2048円のBLTサンド、2783円のハヤシライ
ス、何れもそれなりの値段など懐かしき
ホテルのコーヒーハウスの佇まいを保持。
近時はトムヤムクンスープ (1365円) も登
場。10時迄の朝食ブッフェは3150円。デコ
ボン等の季節の果物も豊富に用意。

【テラスレストラン(ホテルオークラ東京)】東京都港区虎ノ門2-10-4 ☎03-3582-0111
営業7:00~21:00 無休、分煙 <http://www.hotelokura.co.jp/tokyo/>

Illustration by Hajime Anzai

その昔、「週刊ダイヤモンド」が
ホテルとエアラインのランキング
をそれぞれ年一回特集する号に、
見開き頁で僕は寄稿していました。
「スッチー」なる悪句を80年代後半
に考案し、「客室乗務員評論家」の
異称を冠せられていた僕は、実は
「ホテル評論家」でもありました。
御多分に漏れず毎回、女性と利用
していたのですから、大きな顔は
出来ません。まあ、全て自費だっ
たので御寛容の程を。

は往時、打ち合わせて頻繁に利用
しました。タ刻になると決まって
はトバスの小旗を持った女性に先
導されて十数名、東京見物に上京
したのであるう集団が、食事に訪
れるのでした。

同じく、80年代半ばは、ホテルオー
クラには、些か「恩義」を僕に感
じて貰っても不思議ではない逸話
が有ります。会員特典で午後3時
迄の延長をフロントに告げ、山里
で昼食を摂って部屋に戻ると、何
故か掃除中でした。「ドンデイス」
の札を掛けていたでしょ、と清掃
係に告げても要を得ません。
電話するとアシスタント・マネ
ジャーが来ました。外部委託の掃
除係は部屋毎の出来高払いで、午
後2時を過ぎると客室係の社員も
制止するのが難しい、と信じ難き

弁明をするのです。
万が一にも僕が、洗面台の上に
置いていた彼女の宝飾品が見当た
らない、と因縁を付けたら、どう
対応されるのですか。同様の悶着
を防ぐ為にも、「ドント・ディスタ
ーブ」と「メイク・アップ・ルー
ム」を裏表に表記する形式を改め
別々に2枚、用意されては如何で
すか。助言しました。
良かれと思って僕は申し上げた
のに、ホテル業界専門誌の編集者
が教えてくれました。広報担当責
任者が「田中の野郎」と舌打ちし
ていましたよ、と。後に社長に就
任する件の御仁は、女子大生と留
まり居った20代の若造が何を生意
気に、と感じたのでしよう。
が、程なく、ホテルオークラの
「災難」が大々的に報じられます。
外出中に宝飾品が紛失した、と世
界的に著名な人物の繋累が抗議し
たのです。実は「言い掛かり」だ
ったとも業界内で囁かれた事件で
す。とまれ、それを契機にオーク
ラは札を2枚に改めます。
話はテラスレストランのシェフ
サラダ(2310円)です。緑黄
色野菜にローストビーフ、チキン、
ハム、サラミ、チーズ、ポイルド
エッグが満載のサラダボウル。往
時、昼過ぎに目覚め、同伴の女性
を部屋に残して階下に降り、ムシ
ヤムシヤと食べ乍ら打ち合わせす
ると、相手は目を白黒。今以上に
生意気だった時代の想い出です。

